

一般質問

町民の声を代表して 9人が質問

議会には、議員が、町長や教育長に対し、町の仕事の状況や、将来の方針などを質問する一般質問があります。今回の議会では、9人の議員が、皆さんの声を代表して熱弁を振るいました。

原稿は、質問した議員の責任において作成したものです。

一般質問

秋のイベントの総括と来年の対策



美谷 芳昭

問 本町の秋のイベントは、昨年に比べ、趣向を凝らしたり、類似したものは合同で開催されたが、来場者も少なく、低調であったものもあつた。来年度に向けて、町内外からより多くの来場者を迎え、楽しく費用対効果の高いイベントとなるよう工夫すべきだが見解は。

答 本年度は、従来ののせ栗まつりには、新しいチャレンジとして、大阪でつべんフェスティバルとして、またふれあいフェスタと敬老会の合同開催などしてきたが、反省点も多くあり、町財源がより有効に使えるようなイベントを工夫してまいりたい。

問 特に「大阪でつべんフェスティバル」は、来場者も少なく、低調であった。来年に向けて、コンセプトは、栗「開催日時は10月初中旬、PRは新聞TV等のマスコミ、出店は新鮮野菜も販売、催し物は音楽演奏なども加えて、にぎやかに開催すれば。

一、秋のイベントの総括と来年に向けての対策は！ 二、新学校の教育方針は！

答 来年は、今年の反省点を踏まえ、時期は10月10日前後が妥当と思われる。

その他、野菜等の販売や、PR、催し物等については、実行委員会と協議し、楽しい祭りになりたい。

新学校の教育方針

問 今年度実施の「府学力・学習状況調査」の市町村別結果が発表されたが、本町は残念ながらあまり芳しくなかった。

答 学力だけが全てではないが、学力向上が必要不可欠ではないかと思う。この結果をどう受け止め、今後の学力向上策や特色のある教育をどのように推進するのか。

問 今回の結果は、厳しいものであると受け止めており、各学校において分析をし、3学期からの指導方針に生かすべく計画を再度見直している。

答 基礎学力をつけることが学校教育の使命であり、学習に向かう姿勢や学習意欲の向上に向けて更に研究し、効果のある指導を徹底してまいりたい。

問 新学校の教育方針策定に当たって、校長会等の意見だけではなく、外部の学識経験者の意見を取り入れ、斬新的な教育方針を打ち立ててはどうか。

答 現在でも既に、町教委と親交が深い大学の教授に研修会等の講師になつてもらつて、アドバイスをいただいている。今後も生涯学習からの観点も含め、勉強会等をしていきたい。

問 新学校の再編は大きなプロジェクトである、現在、建設担当理事や係長が配置されているが、学力向上を主眼とした教育方針を担当する指導主事等も配置して、総合的な設立準備室を立ち上げてはどうか。

答 学校再編事務は、主に教育委員会や総務部が担っており、特に担当理事と係長が専任で業務にあつている。

問 現時点では設立準備室の設置は考えていないが、今後も庁内一丸となつて建設に向けて努力していきたい。